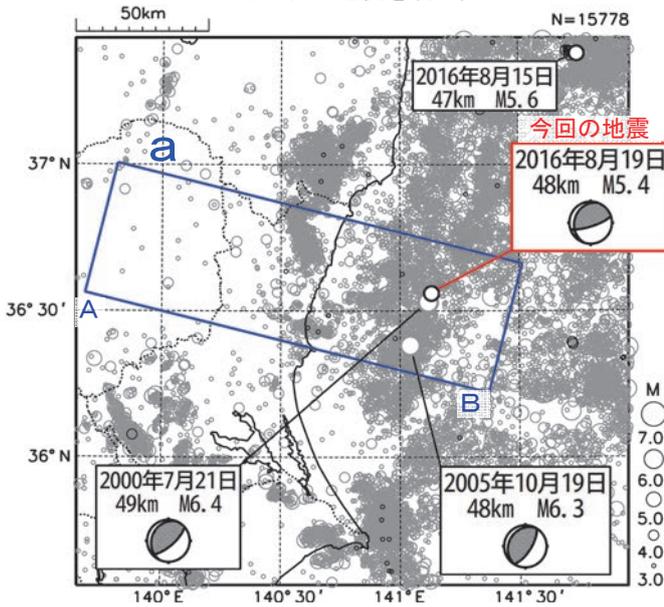


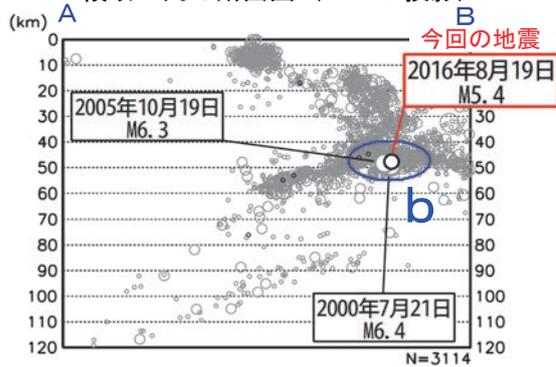
8 月 19 日 茨城県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)
2016 年 8 月の地震を濃く表示

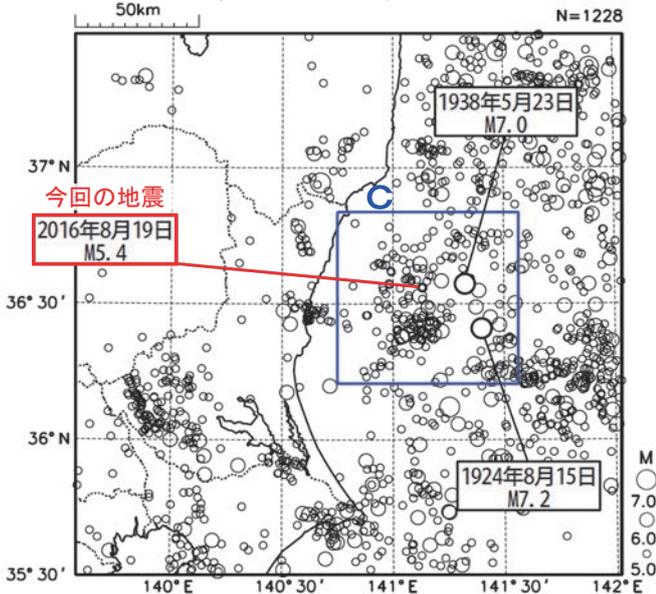


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

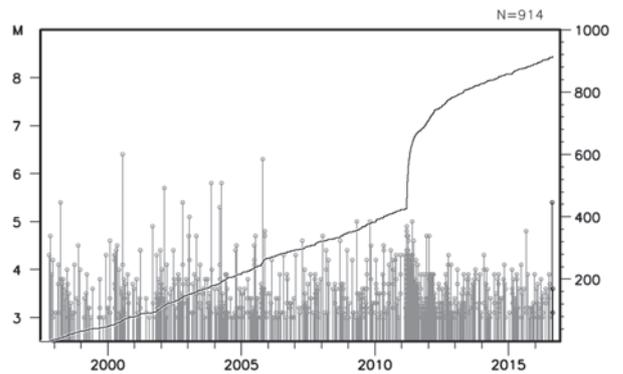
(1923 年 1 月 1 日～2016 年 8 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)



2016 年 8 月 19 日 21 時 07 分に茨城県沖の深さ 48km (太平洋プレートと陸のプレートの境界付近) で $M 5.4$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2000 年 7 月 21 日に今回の地震とほぼ同じ場所で $M 6.4$ の地震 (最大震度 5 弱) が発生するなど、2005 年までは $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生していた。2006 年以降は、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降の地震活動が一時的に活発になった時期を含めても、今回の地震が発生するまで $M 5.0$ 以上の地震は発生していなかった。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M 7.0$ 以上の地震が 2 回発生している。このうち 1938 年 5 月 23 日に発生した $M 7.0$ の地震では、福島県小名浜で 83cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図

